



50年をみんなで見よう!!

(焼津ロータリークラブ会長テーマ)

会 長 : 倉 嶋 伸 康 幹 事 : 岡 村 延 昌 例会日 / 毎週木曜日 12:30~13:30 毎月最終木曜日 18:00~19:00(11月~3月除)
 会長エレクト: 松 村 友 吉 副幹事: 小 野 田 孝 美 例会場 / 焼津鯉節会館 2階ホール TEL 629-4850
 事務所 / 焼津市焼津 5 丁目 16-16 TEL 629-4850 FAX 628-7669

第 2447 回例会 No 2 2010~2011 7 月 8 日 会報担当 浅原 博

卓話 「 ガバナー補佐挨拶及びガバナー方針伝達 」

◆ 司会者 幹事 岡 村 延 昌 君

◆ 点 鐘 会長 倉 嶋 伸 康 君

ROTARY-SONG

「 それでこそロータリー 」

「 アカシアの雨が止む時 」

SONG-LEADER 鈴 木 啓 央 君

◆ GUEST

国際ロータリー第 2620 地区静岡第 5 分区

ガバナー補佐 青 島 克 郎 君

ガバナー補佐事務局長 後 藤 功 君

世界平和女性連合 代表 影 近 厚 子 様

◆ 創立記念日 乾杯

直前会長 近 藤 吉 典 君



◆ 通常総会

- ・ 焼津ロータリークラブ内規第 1 2 条により、通常総会を開会します。
- ・ 焼津ロータリークラブ細則第 3 条第 1 節により、議長を倉嶋会長に御願ひします。
- ・ 会員総数 5 4 名、本日の出席 4 0 名で、細則第 3 条第 1 節により、会員総数の 3 分の 1 を総会の定足数と定められておりますので、よって本総会が有効に成立しますこと

を、ご報告します。

○第 1 号議案 前年度決算承認

・ 決算報告 前年度会計 村松淳旨君

・ 監査報告 吉田雄一君

(可決 承認)

○第 2 号議案 本年度予算案承認

・ 予算案説明 本年度会計 多々良匡君

(可決 承認)

◆ 会長挨拶 会長 倉 嶋 伸 康 君

本日は、焼津ロータリークラブ通常総会です。昨年の決算報告と今年度の予算の承認を頂きました。承認されました予算を効率よく使っていきたいと思ひます。又、今日は創立記念例会となります。正式には 7 月 11 日が創立記念日ですが、例年、7 月第 2 例会にお祝ひをしておりますので、本日、お祝ひの乾杯をしていただきました。5 0 年目の記念すべき例会に、青島ガバナー補佐にご出席いただきまして有難うございました。

5 0 年前、私は高校 1 年生でした。折から、日米安保条約反対を叫ぶ学生が国会前を占拠し、強行採決で条約は批准され、反対派からは世の中の虚しさを嘆く声が蔓延し、世相を反映してか、西田佐知子の『アカシアの雨がやむ時』が大ヒットした年でもありました。世の中が騒がしかったこの時代、私たちの先輩は、奉仕の理想を掲げて焼津ロータリークラブの誕生に尽力していただきました。本日は、先輩の皆さんの創業当時に思ひをはせながら例会を進め

てまいりたいと思います。又、9月6日はRIから日本で389番目のロータリークラブとして承認された記念日です。9月第2例会では、葵タワーへの移動例会を実施し、チャーターメンバーであります藤原 明先輩に、当時の思い出話をお話いただくことになっておりますので是非ご期待下さい。

今日、例会に出席する前に焼津ロータリークラブのホームページを覗いてきました。第1回例会の会報がしっかり掲載されておりました。受付で配布しておりましたのでご覧いただきたいと思いますが、この際是非一度、ホームページの体験をして頂きたいと思います。ほとんどの会社や家庭にはパソコンが有ると思います。社員や息子さん、お孫さんの手を借りて是非ご覧ください。体験しないでパソコンを毛嫌いしても前に向いていきません。この際、体験して頂いてパソコンが如何に便利なツールであるのかご理解いただきたいと思えます。

◆ **幹事報告** 幹事 岡村 延昌 君

- ① 島田RCより、前年度IMのお礼状と報告書が参っておりますので回覧します。尚、IM出席者のみ報告書を配布しております。
- ② 第五福竜丸事件6/30市民集会・焼津平和賞授賞式のお礼が参っておりますので回覧します。
- ③ 近隣クラブの例会変更通知が参っておりますので回覧します。
- ④ 昨日7月7日付け静岡新聞に、50周年事業関連の記事が載りましたので回覧します。
- ⑤ 次回例会は、就任挨拶ですのでクラブ計画書をご持参下さい。

◆ **出席報告**

	会員数	出席数	出席率	6月17日 M-UP	確定 出席率
7月8日	54 (51)	40名	78.43%	5名	83.67%

◆ **メイクアップ**

- 中野弘道君 (委員会)
- 大石博之君 (理事会)
- 田代晴通君 (委員会)
- 杉本 昭君 (委員会)

深沢英雄君 (委員会)

◆ **委員会報告**

○親睦活動委員会

奥川 将之 君

7月29日の納涼家族例会の出欠席が、まだされていない会員は早めの回答を御願いたします。又、ご婦人方等の出席もまだ十分な余地がありますので、ふるってご参加頂けますようお願いいたします。

○50周年記念事業実行委員会

久保田 好一 君

静岡新聞にDVD制作及び資料提供の記事が掲載されました。その記事を見て焼津文化会館の館長より、ぜひ協力をさせてくれとのお話しを頂きました。デュークエイセスと焼津市民合唱団とのコラボコンサートを計画中との事で、焼津市民合唱団が是非、これを期に「今、潮騒のまちへ」を唱いたいとの事でした。DVD制作の話しが、かなりの話題となっております。希望が多ければ販売も視野に入れて考えたいと思えます。

◆ **挨拶及び報告**

○世界平和女性連合静岡第1連合会議長

影近 厚子 様



ルワンダへの支援有り難うございます。8月に現地へ行って直接渡して参ります。又、ミャンマーへの里親支援事業に数多くの会員様に賛同いただいております。今日は、ミャンマーの里子さんからの手紙を届けに参りました。今後ともご支援のほどよろしく御願いたします。

◆ **会員のお喜び**

親睦活動委員会 森本 達二 君

- 夫人誕生祝
 - 伊東良洋君 (孝子様) 7.8
 - 吉田雄一君 (あい子様) 7.13
 - 小野田孝美君 (まりあ様) 7.14

- 入会記念日
藤原 明君 S35.7.11
水野康男君 H7.7.13
村松孝保君 H13.7.12
大井基明君 H20.7.10
奥川将之君 H21.7.9

★スマイルニュース

スマイルボクサー 大井基明君

○藪崎二三男君

昭和25年に焼津の住人として皆様のお世話になって60周年を迎えました。お陰様で健康で元気に毎日を送っています。ロータリークラブでは、お荷物になる存在でしょうが、ロータリアンとして地域社会の為すべきことがあると、新たな希望をもって頑張りますのでよろしく御願います。

○大石訓永君

青島ガバナー補佐、後藤事務局長の訪問を心から歓迎致します。今後のご活躍をお祈り致します。

○浅原博君

青島克郎ガバナー補佐の訪問を歓迎いたします。その節には、大変お世話になりました。今年度はお忙しい一年になるかとは思いますが、健康に留意されてお努め下さい。

◆ ガバナー補佐挨拶及びガバナー方針伝達

- 国際ロータリー第2620地区静岡第5分区
ガバナー補佐 青島克郎君



本年度静岡第5分区のガバナー補佐を務めさせていただきます藤枝ロータリークラブの青島でございます。前々年度私が会長を務めさせていただいたとき大石ガバナー補佐、倉嶋事務局長、浅原事務局次長さんには大変お世話になりました。その倉嶋さんが今年度会長を務められることに少なからぬご縁を感じます。

私がロータリークラブに入会したのは昭和63年でしたから23年ほどになりますが入会以来皆勤を続けられていますのはロータリークラブが大好きであるということにつきると思

います。毎週水曜日の例会は大変楽しみで待ち遠しく感じます。またロータリーに入会して多くの気の置けない友人にも巡り会う事ができました。ロータリーのメンバーとは善意で、そして本音でつきあうことができます。9年前には藤枝クラブの小澤ガバナー補佐に随行し焼津クラブさんはじめ分区の8クラブを何度か回らせていただき、他のクラブの皆様とも知り合う事ができました。全く知らなかった人たちとロータリアンで有るというだけで旧知の友の様に親しくなれる、これこそがロータリーの宝だと思っております。9年後にまさかそのガバナー補佐という大役を背負い皆様のクラブを訪問するなど思いもしませんでした。

私は藤枝で不動産貸し付けの会社をやっておりますが、業種の関係で比較的自分の時間が自由になるということからクラブのメンバーからは暇人だと思われる節がございます。藤枝クラブにも立派な先輩がおりますが白羽の矢が当たってしまったのはそれが理由だと思っております。決してロータリーに精通しているとか能力があるとかではございませんので本当に皆様のお役に立てるのか心配しておりますが、どうか1年間、優しい心でご支援をお願い申し上げます。

今年度のレイ・クリンギンスミスRI会長は米国ミズリー州ユニオンビルのカークス・ロータリークラブに所属する弁護士でトルーマン州立大学で長年にわたり教授を務められ、障害者の支援活動も熱心に行われています。会長テーマは「Building Communities Bridging Continents」「地域を育み大陸をつなぐ」で有ります。クリンギンスミス氏はテーマを決めるにあたり、過去においてロータリアン以外の人たちに訴えるテーマが殆ど無いことに気づき、ロータリアン以外の人たちにロータリーの目的を説明すると同時にロータリアンに自分たちの奉仕活動、親睦活動の意義を再認識して貰うために決められたテーマだと言っています。ロータリーの活動は各一つ一つのクラブの地域に根ざした活動こそが源であり、一方それらの集合体が様々な形で世界に奉仕し貢献する事だと思えます。

RI会長の強調事項として「ポリオの撲滅」と「青少年に関わる活動の最優先」の2点を上げています。ポリオの撲滅についてはすでに6月末には1億2800万ドルを達成していますが

目標総額の 2 億ドルを 2012 年 12 月までに達成し撲滅を終結させるとしています。青少年プログラムについてはクリンギンスミス氏自信がかつてロータリー財団の国際親善奨学生として 1 年間南アフリカに留学した経験を持つことからその重要性を感じプログラムの充実を図るとしています。4 月 25 日～30 日にシカゴで開催された 2010 年の規定審議会において従来の 4 大奉仕に新世代奉仕が加わり 5 大奉仕となること採択されました。これは青少年に関わる活動の最優先するという考えの表れだと思われま

す。また、今後継続されるものと思われま

すが、今年度から RI 会長賞の受賞資格を得るための自己採点表が用意され、各クラブからの提出を求められています。四大奉仕部門で各部門に於いて 50 点満点の内 25 点以上取る事で受賞資格を得るわけですが、もう一つの大きな目的は各クラブに於いてクラブの現状を確認し、弱い部分を見つけることではないかと思われま

す。

次に地区のことについてお話しさせていただきます。中山正邦ガバナーはロータリーのあ

るべき姿を松尾芭蕉の言う不易流行という言葉で表しています。不易は暖かい友情と寛容の精神、そして 4 つのテストで表されるロータリー心、もう一つは職業分類であり、変わってはならないロータリーの根幹の部分であります。ただし、職業分類については 1 業種 5 人という緩和政策に対し特に日本では 1 業種 1 人のロータリー創立の理念は守られるべきとする意見が根強く残っています。一方、流行はクラブの活動を活性化するための改革であり、それは長期計画の策定やロータリー財団による「未来の夢計画」の導入であります。

2009 年 11 月の RI 理事会で新 RI 長期計画が採択され、各クラブにおいても 2010～2013 年までの 3 年長期計画をたてるように推進されています。策定に苦慮されるクラブも多いかと思われま

- ・ 自分たちのクラブの現在の状況を把握する
- ・ 自分たちのクラブは何を目指すのか今一度考えてみる
- ・ 目標をたて達成するための方法を考える

また、これらは全員で決定し、結果の測定が可能で取り組み甲斐があり、達成可能であること、そしてその時間が定められていることに留意

する必要があることです。

そして、ロータリー財団の提案する「未来の夢計画」であります。これは既に 2010 年より世界 531 地区の内、日本の 6 地区を含む 100 地区をテスト地区として取り組んでいて 2013 年度には全地区に導入する計画となっています。この実施においては次の 6 つの重点項目があります。

- ① 平和と紛争予防、紛争解決
- ② 疾病予防と治療
- ③ 水と衛生設備
- ④ 母子の健康
- ⑤ 基本的教育と識字率
- ⑥ 経済と地域社会の発展

これらの中には日本国内でのプログラムに利用できない分野もありますが、各クラブが積極的にプログラムを計画し、財団の地区補助金を各クラブが効果的に利用できるようにする目的であります。

2010-11 年度の会員負担金については RI 人頭分担金が規定通り 1\$増えて \$50/人、規定審議会年次付加金は前年通り、地区資金負担金は 21,000 円/人となっていますが 35 歳未満の会員に対しては半額に減額されます。今日はガバナー方針の伝達で参っていますのでここで私の意見を申し上げることは相応しく無いと考えますが先輩諸氏のご批判を覚悟の上であえて申し上げたいと思います。RI だけでなく日本のロータリーでも若い世代の会員獲得を強く押し出しています。地区資金負担金の減額が各クラブでの年会費の特例につながるかどうか知りませんが、それが質の高い会員の入会に結びつくとは思っておりません。ロータリアンは職業分類における分野のリーダーである筈です。誰でも生涯自己研鑽は必要ですがロータリアンはある意味で完成された人たちの集まりなのでは無いのでしょうか。

ロータリークラブは会費の負担が入会の妨げになるような若い人たちを研修し育てる場ではないと考えます。むしろ他で研修を積み重ね他共に認められる人格が備わったときにロータリアンからの推薦を受けて仲間に加わるものでは無いのでしょうか。生意気なことを申し上げましたが機会がありましたら皆様のご意見もお聞きしたいと思っております。付け加えますが 2010 年の規定審議会に於いて人頭分担金について、若い会員や年配の会員の負担を軽

減するものや国の経済格差を考慮する、あるいは夫婦のロータリアンの場合の減額等が提案されたようですが、ロータリアンは皆平等という観点から全て否決されたようです。地区目標につきましては例年と異なる部分だけお話しさせていただきます。

地区の会員増強目標は各クラブ純増 1 名ですが、当分区の各クラブから提出された増強目標は 1 名から 10 名と幅広いものの複数の目標を上げているクラブが多く全体で 27 名で会員数 444 名に対し 6.1%の高い目標で大変心強く感じます。しかし期首の会員数は 439 名と目標が提出された 5 月 31 日から前期末までに 5 名の方が退会されています。G S Eにつきましては米国カリフォルニア州の第 5130 地区が交換相手ですが受け入れについては当分区と静岡第 4 分区が毎年交代で受け持っていますので今年度は当分区としての受け入れはありません。また、この G S E プログラムは 2013 年を迎える年度で終結する予定となっています。

今年度は「富士山世界遺産登録支援」のプログラムが目標の一つとなりました。富士山の世界遺産登録は静岡県民、山梨県民の切なる願いであります。近隣のクラブでは既に色々な活動をされているようですが、国際ロータリー第 2620 地区として推進運動をお手伝いするものです。今年の 8 月 8 日 8 時 8 分に富士山頂に集まり火口を取り巻き手にてつなぎ遺産登録を願おうというものです。勿論、ロータリアンだけでは達成できませんので一般の登山者を巻き込みロータリーの知名度を上げるという事ももう一つの目的です。ロータリアンはご年配の方も多いため、登山は無理だという方もおられます。その場合は登山前日の 8 月 7 日正午 12 時に富士山五合目富士宮レストハウス前で登山者の出発式が開催されますのでそちらの方へご参加ください。

今年度からクラブ研修リーダー制度が始まり静岡地区のセミナーが 11 月 6 日に浜松で開催されます。当分区内の各クラブからも 3 年任期のクラブ研修リーダーが任命されました。ロータリー経験が豊富で立派な方々が登録され、危機的状況にあるロータリークラブに於いて救世主となると確信しております。クラブ研修リーダーはクラブの指南役としてクラブの全てのことに精通される必要があるのではないということから、会長幹事会でも理事か役

員として理事会等へのご出席をお願いを致しました。

今年度静岡第 5 分区として検討、実施を試みたいことが 3 つございます。1 つめは、クラブ研修リーダーの皆様のご意見を聞きながら、分区内各クラブのクラブ研修リーダー同士の交流と情報交換をするための機会をもうけたいと思っております。

2 つめは、今年度の強調事項「青少年に関わる活動の最優先」ということにもつながりますが青少年交換事業への積極的かつ安定的な参加を推進するために分区制での継続した取り組みの足がかりをつけたいと思っております。詳しいことは会長幹事会等でお話させていただきますが各クラブでのご賛同を頂ければ有り難いと思っております。

3 つめは、分区内 9 クラブの会員同士が広く知り合い親交を深める機会として静岡第 5 分区ゴルフ大会を静岡カントリー島田ゴルフコースで開催したいと思っております。改めてご案内をさせていただきますが、どのクラブの例会にも支障のない 10 月 8 日(金)を予定しております。懇親が最大の目的で成績は 2 の次 3 の次ですのでお気軽ご参加の程よろしくお願い申し上げます。

以上で伝達を終わらせていただきます。これからもクラブ協議会、ガバナー訪問とお伺いさせていただきますが、どうか 1 年間ご指導とご協力をお願い申し上げます。ご静聴ありがとうございました。